

定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）について

公益財団法人山口県ひとづくり財団では、山口県内への人口定住を促進するため、大学に在学し本財団の一般奨学金を受ける学生のうち、卒業後県内に定住する意思のある者に対して、定住促進奨学金を加算して貸与しています。

1 名称

「定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）」

2 概要

大学（短期大学を含む。以下同じ）卒業後、山口県内の企業等へ就職し、山口県内に定住したいと考えている本財団奨学生に対して、一般奨学金貸与額に上乗せして貸与する奨学金です。

3 貸与額

一般奨学金貸与月額に定住促進奨学金貸与月額（20,000円）を加えた金額

4 貸与条件

大学卒業後（上級学校へ進学し返還猶予した者は猶予満了後、以下同じ）、山口県内に定住する意思があることが条件です。また、定住確認のために、卒業後5年間（計6回）にわたり、毎年4月1日現在の住民票を提出していただくことになります。

なお、やむを得ず県外へ転出した場合（山口県内に定住できない場合）は、定住促進貸与金として上乗せして貸与した金額について、**年3.0%の定住利息を含めた金額を返還すること**になります。

5 定住の定義

この定住促進奨学金に係る「定住」とは、大学卒業後、継続して5年以上山口県内に住所を有することをいいます。

6 返還金の利息の取扱い

- (1) 定住の定義に該当する場合は、利息の支払いは必要ありません。ただし、定住促進奨学金を含む奨学金の返還期間は大学卒業後、半年据え置いて始まり最長20年ですが、返還期限を過ぎても奨学金の返還が完了しないときは、返還期限の翌日から残元金に対して年5.0%の延滞利息が生じます。
- (2) 5年未満で県外に転出する場合は、転出した時点の返還分から年3.0%の定住利息の支払いが生じます。
- (3) 大学卒業後、始めは県外に住所を有し、その後山口県内に転入した場合は、届け出た時点の返還分から定住利息の支払いを免除します。